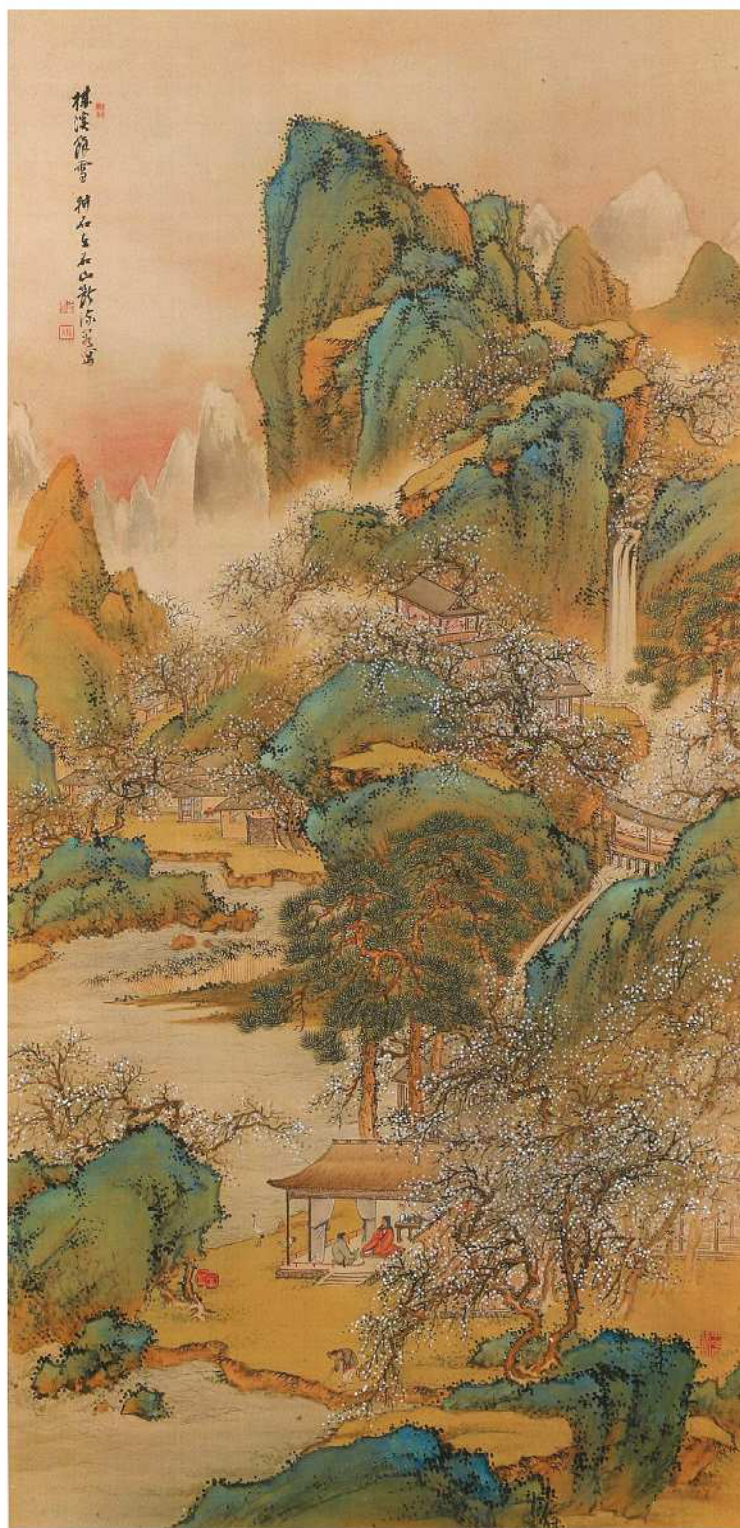


「青緑山水模写残雪」 中西耕石

特別展 末松コレクション展



幕末・明治・大正・昭和を生きた画工たちの桃源郷
「南画」の世界

2025年
11月22日(土) ▶▶▶ 12月21日(日) 午前9時～午後5時
月曜日休館・ただし11月24日(月・祝)は開館 入場無料 《主催》芦屋町教育委員会
ギャラリーあしや 芦屋町中央公民館3F(福岡県遠賀郡芦屋町中ノ浜4番4号)
TEL: 093-222-1681 FAX: 093-223-5688



施設HP

①

南画って？

「詩」「書」「画」3つの要素で成り立つ総合芸術

南画の起源は中国の南宗画といわれています。南宗画は、文人（学者などの知識階級の身分の人）によって描かれます。これに対して江戸後期より日本で発展した南画は、文人や武士のみならず職業画家や商人など、さまざまな身分の人によって描かれました。南画の面白さは、たとえ絵がうまくなくとも書（文字）、詩や俳句のうまさを加えて総合的に評価をするところにあります。見た目よりも作者の内面を重視する南画は流派にとらわれず、独自の制作活動ができたことから明治初期頃まで流行しました。南画の画工たちは詩・書・画、この3つの要素を合わせて、調和のとれた良い作品を描こうとしました。また、モチーフには実際には存在しない「頭の中」にある空想の風景がよく描かれるのも南画の特徴として挙げられます。

本展覧会では2017年に芦屋町在住のコレクター・末松寿博氏より寄贈された南画のうち約60点を一挙に公開します。吉田千鶴、中西耕石、宗像蘆屋、もりたどうざん、すぎやまきょうよう、いわさきてんがい、おなころさん、なかにしろうきょう、守田洞山、杉山響洋、岩崎天外、尾中蘆山、中西鹿城の8名の画工による壮麗な作品をどうぞご覧ください。



③



④



⑤



⑥

アクセス

駐車場

36台（混雑時は公民館横の中ノ浜公園駐車場をご利用ください）

無料巡回バス

60歳以上の人、障がい者（身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所有者）とその介添者、妊婦（乳幼児含む）は無料巡回バスが利用可。

電車・バス

- ・JR 遠賀川駅下車 芦屋タウンバス乗車「芦屋中学校前」下車徒歩3分
- ・JR 折尾駅下車北九州市営バス「芦屋行」乗車「芦屋中学校前」下車徒歩3分



芦屋無料巡回バス



芦屋タウンバス



北九州市営バス

※団体でお越しの際は事前に芦屋町中央公民館（093-222-1681）までご連絡ください。